

第08号

2021年
8月19日



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《令和3年7月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	1,559	23	1,924
前年	1,538	25	1,907
増減	+21	-2	+17

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	478	10	253
前年	468	11	244
増減	+10	-1	+9

前年に比べ発生件数、傷者数が増加しています。
 死者数は減少していますが、夏は暑さによる疲れから注意力が落ち、安全確認が疎かになりがちです。交通事故で悲しい思いをしないよう、危険を予測して、交通事故を未然に防ぐための防衛運転を実践しましょう。

ゆとりある運転計画を！

慣れない道を走る時は早めに出発し、前日は体調管理のためにも、早めに就寝しましょう。

夏は暑さのため、車のエンジントラブル等による故障も発生しますので、確実に車両の点検を行い、発煙筒や三角板を積み、使用方法を確認しておきましょう。

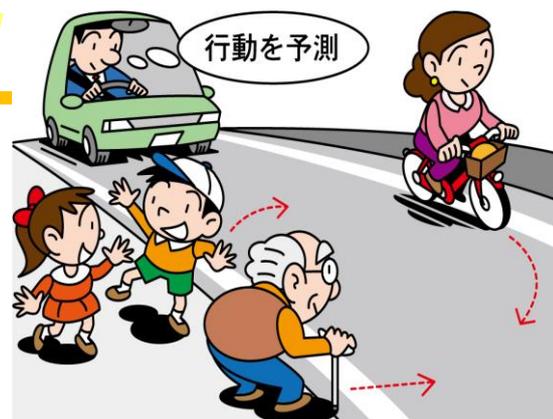
また運転中は、自分では疲れや眠気を感じていなくても、定期的に休憩して事故防止に努めましょう。



危険を予測した運転を！

夏休み中は、子どもが普段はいない場所や時間帯に、道路を歩いたり、遊んでいたりすることがあります。

安全確認を徹底し、見落とさないようにしましょう。
子どもや高齢者を見かけたら、徐行または一時停止するなどして、その行動に十分注意して運転しましょう。





バイクの交通事故防止

～8月19日はバイクの日～



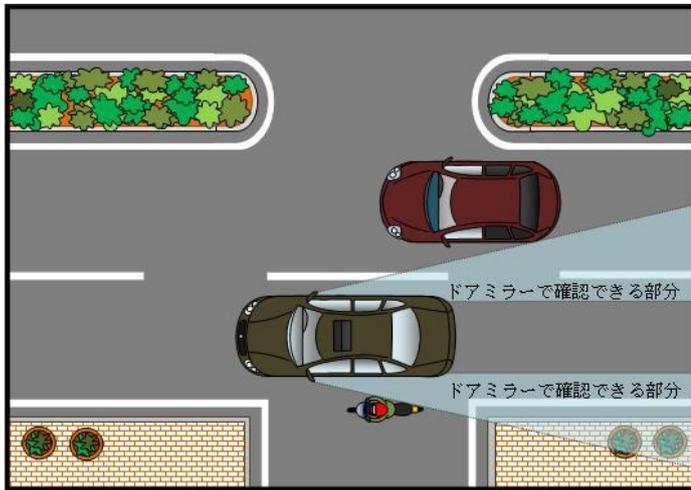
昨年のバイク事故の発生件数は397件、死者数12人、負傷者数374人でした。
月別の発生件数は、8月が42件で最も多く、次いで9月が41件、11月が40件でした。

(※バイク事故＝自動二輪車及び原付の事故)

今年も、夏から秋にかけて、バイク事故が多発することが予想されます。
バイクに乗るときは、スピードは控えめに、安全確認をしっかりと行いましょう。
暑い日でも、服装は長袖、長ズボンが最良です。
必ずヘルメットをかぶり、あご紐をしっかりと締め、頭部を守りましょう。
事故に遭った場合に備え、エアバックベストやプロテクター等の着用に努めましょう。

Check

相手からは「見えていない」場合が多い!!



車の左横からすり抜ける、無理な追越しをするなどは大変危険です。

バイクに乗るときは、車の死角に入らないように注意しましょう。
車の運転者からドアミラーで確認できる場所は限られています。

Check

意識的に防衛運転を心がけましょう!!



見通しの悪い交差点では、車の運転者から、カーブミラーでも目視でも見えない場合があります。

全事故の約4割は、交差点事故です。
バイクに乗るときも、交差点を通過する時は十分な安全確認を行い、事故に遭わない、起こさないようにしましょう。



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp